

平成30年度第2回

睦沢町総合教育会議議事録



睦 沢 町

平成30年度第2回睦沢町総合教育会議 議事録

1. 日 時 平成30年11月20日（火）
開会 13時30分 閉会 14時36分
2. 会 場 睦沢町役場 3階 308会議室
3. 出席者 睦沢町長 市 原 武
睦沢町教育委員会 教育長 今 井 富 雄
教育委員 飯 塚 史美代
教育委員 佐 藤 秀 文
教育委員 藤 原 雪 枝
(事務局関係)
総務課長 鈴 木 庄 一
教育課長（歴史民俗資料館長） 白 井 住三子
教育課主幹 久 我 英 治
教育課副課長
(中央公民館長兼学校教育班長) 小 高 俊 一
総務課副課長 中 村 年 孝
4. 議決事項 (1) 園小中一貫教育について
(2) 平成31年度教育予算要望について
(3) その他
5. 傍 聴 人 なし

【 午前 1 3 時 3 0 分 開会 】

久我主幹 本日は大変お忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

只今より、平成 3 0 年度第 2 回睦沢町総合教育会議を行います。

進行は、教育委員会教育課 久我が務めさせていただきます。

始めに、市原町長からご挨拶をいただきます。よろしくお願いいたします。

市原町長 平成 3 0 年度第 2 回総合教育会議の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。年末に向かって忙しくなる時期でございます。教育長、教育委員の皆様におかれましては、日頃より、町教育行政の推進にご尽力いただき誠にありがとうございます。

さて、この総合教育会議は、教育行政の様々な課題に、首長と教育委員会が協議・調整する場で、今年度第 2 回目となります。

本年度、8 月の第 1 回目の会議では、本町の園小中一貫教育のスケジュール等についてお伺いさせていただきました。本日は、睦沢町における長期的な視点に立った、園小中一貫教育の基本方針（案）がまとまったようですので、意見交換をさせていただきたいと思います。

また、本日、平成 3 1 年度教育予算要望の提出があり、その内容について意見を聞かせていただきたいと考えています。本日もよろしくお願いいたします。

久我主幹 ありがとうございました。

続きまして、今井教育長からご挨拶申し上げます。

今井教育長 皆さん、こんにちは、1 1 月を迎え、寒さすら感じる季節となりました。

学校教育から生涯学習まで、幅広い教育委員会業務も順調に進んでおります。

学校教育に限って申せば、今年度も残り 4 ヶ月余りとなり、学びの充実の時期を迎えています。そして、小学校再編という大きな事業も円滑に遂行いたし、睦沢小学校前期の 9 月末での評価では、「睦沢小の子供たちは、毎日楽しく学校に通っている」と評価した保護者は 9 4 パーセント。また、同じ質問で児童は 9 7 パーセントが「学校が楽しい」と回答しているという結果がでています。教育委員会と致しましては、何よりも安心したところです。

これもひとえに、市原町長さんをはじめ、町当局、そして再編準備委員会委員の皆様、町民のご理解の下に再編が進められたお陰であります。感謝しています。

さて、本日の総合教育会議では、2つの案件が議題でございます。1つ目は、来年度の教育予算要求の時期を控えておりますので、睦沢教育の更なる充実と振興のために「平成31年度睦沢町教育予算要望」に関する事。2つ目は、園小中一貫教育の一層の推進に向け、「睦沢町園・小・中一貫教育基本方針（案）」がまとまりましたので、その内容についてのご理解をいただく機会と捉えております。基本方針は、先行き不透明な時代をどのように生き抜き、郷土である睦沢町への誇りをもち、広く郷土の発展に主体的に関われる人材を育成するための一貫教育基本方針であります。この2つの案件について、私共は、市原町長さんとの意見交換を図り、ご理解をいただきながら、円滑な教育行政が進められますように願うものです。私共に取りましても、大変重要な会議であると考えておりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

久我主幹 続きまして、本日の出席者の紹介となりますが、資料の名簿をご覧ください、この名簿をもって代えさせていただきます。

それでは、本日の議事に移ります。議事の進行につきましては、睦沢町総合教育会議設置要綱第4条により、市原町長にお願いいたします。

よろしくお願いいたします。

市原町長 それでは、議事進行をさせていただきます。

議題（1）園小中一貫教育について、事務局の説明をお願いします。

白井課長 それでは、私の方から睦沢町園・小・中一貫教育基本方針（案）についてご説明させていただきます。教育委員会では、昨年の7月に教育振興基本計画の一部見直しを行いまして、園小中連携教育から一貫教育を目指した取組を行うことを明記し、調査研究、そして協議を重ね一貫教育の基本方針（案）を策定いたしました。この概要といたしまして、園小中一貫教育に取り組む意図と目的を記載してございます。先ず、小学校の再編により園小中各1校になり連携教育から一貫教育がしやすい環境が整いました。次に、人口減少により現在と同程度の規模の教育の継続が危惧され、また、グローバル化やAIの進展など今後の激動の時代を豊かに生き、未来を開拓し、郷土を誇りに、睦沢町の将来に関わる人材を育成するためには、これまでと同様の教育を続け、受けさせるだけでは通用しないという過渡期にさしかかっているという

ことで、一貫教育へと舵をとり地域と一体となって子供たちを支え、魅力ある学校づくりに取り組むことをうたっています。

そして、一貫教育を通して本町で育てたい子どもの姿、教育目標として、「自己の生き方を考え、広く郷土の発展に主体的に関われる人材の育成」、そして、15歳の姿として、「自ら一步を あゆみだす15歳」とし、これらを家庭、地域、学校、行政が一体となって「チーム睦沢」として取り組んでいくことを明記いたしました。この15歳の姿は、町民ワークショップ、教員ワークショップ、園長校長会議を経て教育委員会会議等で意見の集約をし、定めたところでございます。そして、目指す15歳に必要な人間力と社会力を育むために具体的に今の睦沢町の子供に身につけさせたい力というところで、明記をして、具体的にどのように一貫教育に取り組むのかを方策としてこれ以降のページに4つの重点と11の実施方策を示しております。そして、教育の質を高めていくための学年段階の区切りとして、0歳から15歳を現在の「6－6－3」を基本としつつ、「6－4－2－3」として小学校の6年間を4年と2年にわけて学年の区切りといたしました。これは、あくまでも教育活動の質を高める手段でありまして、目的ではございません。これらの一貫教育を新学習指導要領の完全実施となります2020年度より、現行の施設分離型の形態によりまして、類型は併設型の小中一貫型小学校・中学校として取り組むことを明記いたしました。また、将来展望といたしまして、現行の学校施設の老朽化をふまえますと、施設一体型で義務教育学校を視野に入れた学校、また、社会教育施設を併せ持った複合化した施設であるならば町民全体の生涯学習の場となりえる旨を記載してございます。

最後にコミュニティ・スクールが一貫教育の土台であること。そして、一貫教育の取組をすべての関係者が同じ方向を向き一丸となって取り組む必要があることをうたって締めております。以上、雑駁でございますが基本方針（案）の内容でございます。なお、この基本方針（案）は、学校施設整備基本構想検討委員会が設置されていますけれども、その検討の資料が取りまとめられる上において基本となるものでございます。今後のスケジュールといたしましては、12月にパブリックコメントを経て年明け2月には、最終決定とさせていただきたいと考えています。この間、教育委員会おきましては、

園小中の先生方にも説明をし、共通理解を図ってまいりたいと考えております。以上、説明とさせていただきます。

市原町長 事務局の説明が終わりました。

それでは、これについて委員の皆様のご意見を伺いたいと思います。

これからが本題になるのかなと思います。教育委員会にまとめていただきましたが、義務教育学校を目指しながら、いつ頃にどこに建てるかがこれからの課題になると思います。小学校も1校になったということで、1園、1小学校、1中学校となり義務教育学校を運営するのに2学級というのが非常に良い規模であると大学の先生も話しています。なるべく2学級が維持できるように町としても頑張っていきたいと思っています。教育委員の皆様で特にこれをということがありましたらお願いします。

佐藤委員 小中連携教育を一步進めて、こども園を含めた園小中一貫教育を導入して本町の睦沢町の将来に広く関わる人材を育成することを目標に保護者、地域、学校、町のみんなで協力して進めていくことが大切であると考えます。そこで、施設の関係でございますけれども小学校、中学校の建替えに際しましては、一体型の施設が望まれるところでございます。建設に際しましては、かなり大きな費用が必要となってまいります。町としては、どれ位の財政負担が可能なのかお聞きしたいと思います。

市原町長 現在、コンサルにより問題点を洗い出しています。このまま、小学校、中学校を延命化させていった場合の将来の負担、鉄筋コンクリートは60年ですので、建替えた場合との比較検討を行っています。延命措置をしましても、20年、30年後をみますと結果的には、あまり効果がでないので、改築をしてしまった方が結果的に安くなります。そうしますと、一体的に整備をした方が安くなると伺っております。本日の午前中に財政と町の財政計画について協議を行いました。当面、重点道の駅が今年度、来年度で大きく支出がございます。平成33年頃が一番厳しいと考えています。また、財政調整基金ではなく目的基金を考えています。学校の改築の基金をどうしようかと進めているところでございます。園小中で約60億円との数値がでてきているようですが、果たして睦沢町が支出できるのか長期契約を考えた場合は、どの位になるのかコンサルを含めて考えていきたいです。また、この地

域では、400メートルトラックがないということで山武まで子供たちがいかないと競技ができない状況ですので検討をしていきたいと考えていますので、その辺りも含めてコンサルとどれ位のものができるのか検討して、できれば方向性をだしたいと考えています。今は、公民館の図書室がありますが、そのような施設や歴史民俗資料館の展示室が一体的にできるのかどうかを視野に入れながら考えたいと思います。私としては、睦沢町のこれからは、子供たちにかかっていますので、1学年2学級を崩したくないと考えています。改築という方法が財政的には、有利なのかなと思います。後は、従来どおりの鉄筋コンクリートが良いのか木造が良いのかをまだまだ解決すべき課題があるのかなと思っております。いろいろな可能性を検収しながら住民の意見を取りまとめながら進めてまいりたいと思っております。本日、総務課長も出席していますので、なにかありましたらお願いします。

鈴木課長 概要につきましては、町長の話されたとおりの現状でございます。どのような教育で、どのような形というものがないと予算をつけられないと考えています。先進地を視察した中で、50億、60億かかりますので、町の財政計画からするとかなり厳しくなってくると思われます。当面の2、3年は、計画も作れない状態でございますが、最低でも33年をすぎた34、35年あたりでしっかりと固めていただきたいと考えていますので、それまでに基金を貯めておきたいと考えています。よろしくお願いします。

市原町長 この段階では、お示しできなくて申し訳ございませんが、基本方針に沿って町でも進めていきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。他にいかがですか。

藤原委員 次の議案にも学校改修の要望が入っていますが、今の学校改修にも予算がかかりますので、早めに新しい学校をお願いします。睦沢町の大きな核となる学校として、現在、近い将来、何十年先も子供たちが教育を受けられる学校を願っております。教育の現場がどうあるべきなのかを睦沢町全体の中で捉えて町民、保護者とこれからも検討を重ねていってもらいたいと思います。やはり、子育てしやすいところであれば、すべての年代が住みやすい町であると思います。小さな町だからこそできる学校づくり、まちづくりの実現に向けてよろしくお願いします。

市原町長 規模が小さいからできる1学年2学級が義務教育学校に非常にあっていると思います。できれば、早めに財政状況に判断をつけて小学校再編の際にもでていましたが建替えるのであれば早くしてもらいたいと話がありました。実は、昨年の9月補正で予算計上をしてコンサルをいれましたが、通常は、大きな事業をする場合には、新年度で予算計上を行います。中学校が50年を経過した中で、早く方向性をだして町も体制を固めていきたいということで進めております。初期段階の取りまとめとして、延命する場合と新規に建てる場合、あるいは、場所をどこにするのかという基礎調査の資料が今年度末までにまとまります。それを土台にして、何年ごろを目標にどこの場所が良いのか考えていきます。町の中心に重点道の駅ができますが、先進地を視察いたしますとメイン道路の脇に建設がされています。40年前ですと市原市の市役所のように内部に建設がされましたが、今はメイン道路の脇に一体型が主流になってきているのかなと思います。このような観点も入れながら進めていきたいと考えています。また、地区にでて懇談会を毎年おこなっていますので、皆さんに公表しながら早めに決断したいと思っています。教育委員会では、人間力にプラスをして社会力をつけるということが明確に示されてきましたので、教育の中身については、教育委員会にお願いをしていますが、器は町が作らなければなりませんので、やりやすい方向を早く示さなければならぬと考えています。やはり、町民全体がそのような気運になっていくのが1番に思います。来年の地区懇談会は、園小中一貫教育の話題が中心になってくると思われます。住民の気持ちをある程度一本化できたら、すばらしい環境が整備できると思っていますので、委員の皆様にも地域にもどっていただき気運の盛り上げをしていただければと思っています。よろしくをお願いします。他にいかがでしょうか。

飯塚委員 小学校が再編しましたが、97%が楽しく通っているとのアンケート結果をみまして良かったと思います。先日、学校訪問や音楽発表会をみましても再編をして良かったなと思います。子供たちにとって非常にプラスになっていると感じました。今まで行っていました連携教育が役立っていたことと思います。さらに進んで、今度は、園小中の一貫教育について町の園も小も中も一つになったことで進めやすいと思います。基本方針（案）をみまして

も非常に良い内容となっていますので、多くの方に共感をいただけたと思います。やはり、内容にあった施設ができるように望んでいますので、ぜひ検討をいただきたいと思います。

市原町長 夏休みに園小中の教職員が一同に集まり、研修会の後の懇親会に参加させていただきました。中堅以上の教職員の話では、他の統合した学校では、4月になっても引っ越したダンボールがそのままになっていましたが、睦沢小学校では、そのようなことはなくきちんと整理されていたと聴いて、一生懸命に行ってくれたと感じました。また、小中学校の作文で県知事賞等に受賞される成果がでてきています。これは、先生の指導があるからこそ子供たちも一緒になって気運が盛り上がってきているのではないかと伝わってきます。できれば、園小中一貫教育の基本方針をどのように住民の皆さんに噛み砕いて解ってもらい、皆さんが町の予算が厳しくてもこちらに向けて、他は少し我慢しようという方向性がでてきましたら良いのかなと思っています。一時期より教育委員さんも若返ってきましたので、新しい色々な意見を取り入れ、これからの睦沢町を背負っていく子供たちの教育を大事に行きたいです。全国では、秋田県が教育に力を入れていまして、産業的に大きなものはないのですが、人間を作る、教育するということが結果的に大きな財産となっているので力を入れていると聴いています。できれば、千葉県の睦沢町が教育に力を入れているということで一つの財産になっていくと思っていますので、睦沢の町民が一体となってこの方向に進んでいけたらと思っていますので、よろしくお願いします。

次の議会で報告されると思いますが、議会も常任委員会ですと全員いませんので、議員全員で学校問題について取組んでいきたい。厚生文教常任委員会で方向性をだしながら、具体的なものを議員全員でとの話が聴こえてきています。皆さんのお力を貸していただければと思いますので、よろしくお願いします。

教育長の方からなにかございますか。

今井教育長 私たち教育委員会も将来的には、施設一体型で小中の義務教育学校を視野に入れて考えていますが、教育基本方針がこれからの基本構想検討委員会の中でその軸としていただきたいと思いますと考えていますので、よろしくお願いし

ます。

市原町長 それでは、（１）園小中一貫教育については、基本方針（案）ではございますが、さらに進めていくことでお願いします。

続きまして、（２）平成３１年度教育予算要望について事務局の説明を求めます。

白井課長 先程、町長室において要望書を提出させていただきましたが、予算要望の概要について私の方から説明をさせていただきます。詳細につきましては省略し、特に新たなもの、特色のあるものについて説明をさせていただきます。

まず、１番目の確かな学力と自立する力の育成のところでございますが、（２）特別支援教育支援員の増員及び学習支援員の継続配置ということで記載させていただいております。特別支援教育を必要とする子供につきましては、年々増えている傾向でございます。そのような中で、合理的配慮を必要としている子供に対応する支援員の増員をお願いしたいというところでございます。そして、（４）で現在は、臨時の養護教諭で対応していますので、正規養護教諭の配置。また、定年で調理員が退職いたしますので、そこに変わる正規調理員の配置を希望したいと考えております。２番目の郷土を愛し、豊かな心と健やかな体の育成のところでございますが、（１）学校への図書司書の配置ということで記載をさせていただきました。学校には、小中に司書教諭はいますが、なかなか通常業務の中で司書業務に取り組むことには、難しさがございます。働き方改革もございますので、ここにつきましては、小中に図書司書の配置によりまして学校図書館の有効活用と授業につなげた資料の活用など力を入れたいと考えておりますので、配置を希望したいと考えております。小中を兼ねて１名でも配置をお願いしたいです。（２）健康の保持・増進のためのフッ化物洗口の拡充でございますが、こちらにつきましては、３０年度にこども園の５歳児のフッ化物洗口を開始しております。３１年度からは、小学校の児童全員に開始をしたいということで、先生方と保護者に説明会を実施したところでございますが、この拡充のための費用につきまして確保をお願いしたいところでございます。３番目の質の高い学校を推進するための環境の充実でございますが、（１）プログラミング教育を見据えたＩＣＴ環境の整備でございますが、現在、小中学校に導入しており

ますパソコン等の機器につきまして来年度が更新の時期になります。現在の機器の使いづらさや環境の不備も含めまして、プログラミング教育を導入できる環境を整えたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。（２）安全で快適な学習環境の整備につきましては、毎年、トイレの改修等を部分的に行っておりまして、小学校につきましては、再編に伴う改修を行ったところでございますけれども、建物が古いところでございますので、いろいろと修繕箇所がでておりますのでご配慮をお願いいたします。４番目の家庭・地域の教育力の向上でございますが、全体として家庭と地域に関わるコミュニティ・スクールを導入いたしましたけれども、更なる充実、ボランティアの増員も含めて充実を図ります。（３）家庭教育支援活動の推進でございますが、核家族化等によりまして、子育ての不安などに相談等の支援ができる人材の育成とチーム等の組織の形成に取り組んでまいりたいと考えております。５番目の生涯学習活動の支援と芸術・文化、スポーツの推進でございますが、（１）町民の文化・芸術振興のための施設整備の修繕・改修でございますが、中央公民館につきましては、美術工芸室、打合せ室の空調が壊れた状態となっておりますので、こちらの改修、睦沢ゆうあい館につきましては、空調の関係でございますが、冷却塔の腐食による修理を要望したいと思います。そして、歴史民俗資料館でございますけれども、施設のタイルの剥がれ等の修繕をお願いしたいと考えております。（２）中央公民館の図書室及び公民館バスの整備でございますが、図書につきましては、継続しての図書の費用、棚卸しの費用をお願いしたいと考えております。また、バスにつきましては、平成１３年から古いもので使っております。そろそろ２０年が近づいておりますけれども年々、修理費用が嵩んでおりますので３１年度は、修繕で要望したいと思います。先々には、新しいバスの購入についても検討をお願いいたします。（３）生涯学習の推進に関する事業費につきましては、各種イベント・企画展等の費用についての要望でございます。そして、（６）スポーツの推進に関する事業費でございますけれども、総合型地域スポーツクラブの支援、健幸むつざわロードレース大会の継続支援、そして、スポーツ関係団体の連携ということで、２０２０年のオリンピック・パラリンピックも近づいておりますので、こちらを視野に入れた意識の醸成を含めてPR

をしていきたいと思います。(7)町史編纂への取組でございますが、町史につきましては、20年・30年に渡たるもので、こういった形のものをつくるか検討を始める年と考えております。たいへん雑駁でございますが、以上が概略でございます。

市原町長 今、教育課長から話がありましたが、こども園の養護教諭が臨時職員ということで、養護教諭の募集を行っていますが、なかなか申し込みがないのが実態です。副町長とも協議を進めておりますが、できれば保健師採用の中で保健師に養護教諭も取得していただく形を考えています。保健師であれば、町の職員との交流もできます。しかしながら、1年や2年で変わるのではなく、5年・6年と腰をすえてもらいたいと考えています。このような、議論をしておりますので、期待をして待つて頂ければと思っているところでございます。また、年度末で退職となる調理員もいますので、正規職員の採用ということで対応してまいりたいと考えています。実は、茂原市の給食センターが60億円といわれておりますが、PFIで事業を進めておりますが、市長は、今現在の茂原市の子供の数で給食センターを作って補助対象となりますが、数年後には、子供の数が減ってしますので睦沢も入ってくれないのかとの話もございます。こども園については、給食センターとはいきませんので、引き続き対処していきたいと思っております。また、調理員の異動による用務員の継続配置をしていきたいと思っております。学校の施設は、50年を経過していますので、修繕がございます。中学生ですと3年で卒業してしまいますので、もう少しで新しくなるので待つてくれとはいきませんので、大規模改修については、控えたいと思いますが、不良箇所に対しては、対処をしていきたいと思います。できるだけ早く新しいものを建てたいと思っておりますので、そことの兼ね合いを考えながら対応していきたいと思います。コミュニティ・スクールでボランティアを募集していますが、福祉でもボランティアを募集しています住民の意識が高まってくればもっともっと進むのではないかなと思っております。スポーツの振興で健幸むつざわロードレース大会ですが、好評ですので地域の方々の協力をいただきながら、協賛をいただきながら長く続けていけたらなと思います。睦沢は、近くに増田明美さんがいますのに、高橋尚子さんを招へいしてしまして、他から評価をいただ

いております。千葉県の他の地域でお願いをしてもできないと聞いています。一度やめてしまいますと、次にできなくなりますので、よろしくお願いしたいと思います。委員さんの方からなにかございましたらお願いします。

藤原委員 1番目の（2）特別支援教育支援員の増員でございますが、支援の必要な児童生徒が増えていますので、早期に対応することで将来、自立ができることがわかってきていますので、ぜひお願いいたします。

市原町長 支援を要する子供たちを別にして教育をすることが今までのやり方でしたが、これからは、普通学級に入れながら、社会にできれば一般の方と一緒にですので、そのような方向に変わりつつあるということです。これについても十分に配慮しながら進められるように時代の流れを先取りするな形で進められたらと思います。他にございますか。

佐藤委員 小学校は併せて5名の支援員を町の方から配置をしていただきまして助かっていると聞いています。中学校は、現在、1名だけの支援員ですので、小学校の普通学級の方にも個別に支援が必要な子供が増えています。この後、中学校の方に入學していきますので、中学校にもう1名増やしてもらえればなと思います。それから、3番目の（1）プログラミング教育を見据えたICT環境の整備についてですけれども、コンピューター、AI人工知能へと進化がたいへん目覚ましいこのごろであります。来年度、小中学校のパソコンのリース期間が終了するということです。新しい学習指導要領でプログラミング教育が指導内容に入ってきておりますので、ぜひ最新のパソコンと周辺機器への更新をお願いしたいと思います。

市原町長 パソコンの更新時期ということです。私も職員にひとり1台のパソコンがないころに自分でパソコンを買って自分で自動化を組んで自分の仕事を楽にするために行ったことがございますけれども、これからのAI等の流れが子供のころからわかっているということになると頭の柔軟性がでてくると思います。これから10年後については、今の仕事が変わってきますので、そのためには、柔軟に対応できるよう子供たちを育てるのは、非常に重要ではないのかなと思います。他になにかございますか。

飯塚委員 1番目の（3）英語教育の強化ですが、大学入試においても英検が用いられてきていますし、級を持っていることにより免除される部分もございま

すので、支援をお願いしたいと思います。また、こども園のうちから外国人に親しんでいますと活きた英語も聞けますし、出身国の生活様式に触れられると思いますのでよろしくお願いします。それと、(5) 学校用務員ですが、先生方が余裕を持って授業の準備ができるように学校の中の環境を整えるためにも配置もお願いします。

市原町長 高校受験の内申書に影響したり、大学入試が免除になったり、これから、グローバル化では、英語が非常に大きくなってきますので、英検の補助を行って成果がでてきていると伺っていますので、続けて行いたいと考えています。先日、シンガポールのビーティ校の生徒が本町に来ましたが、長い間の関係がございまして、これからも必要だと思っています。この後、小中学校において1時間の時間をいただきまして、町の将来のお話をさせていただきますが、郷土を愛しながら世界に向けて発信できる子供、そして、陸沢に残って活躍していただける子供に育ってもらえればなと思っています。外国語指導助手も中学校だけでなく小学校、こども園に入り込んでいただいておりますので、継続していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

やりたい事は、たくさんありますけれどもお金に限りがございますので、積極的に対応しようとしていますが、選択するところもあると思います。

他になにかございますか。

今井教育長 家庭教育活動の推進というところで、こども園の子供たちも長時間保育がおおくなってきました。親と子供の時間が少なくなっていますので、貧困でなくても子供との関わりが少なくなっています。親が子供をみるというところでは、サポートファイル的なものの支援も必要かなと考えていますので、目に見えないかもしれませんが、ご理解をいただき予算を付けていただいたらうれしいと思います。

市原町長 今、いすみ市にある産婦人科の隣に、出産すると4日から5日で退院しますが、その後に子供が心配であったり、親の体調が悪い場合に日帰りで1日滞在して相談にのってもらったりできるようになっています。あるいは、茂原市の病院では、泊まりで心配がある場合に手を差し伸べる形が少しずつできつつあります。町の方でも考えていきたいと思います。家族構成の関係

もありますので、直接お話を伺い対応できればなと考えています。こども園については、ここ５・６年で先生が入れ替わって若い先生だけですと心配がでてくると思いますので、再任用制度がございすのでもう少し機能して若い先生の指導ができたら良いのかなと思っています。規模の小ささがメリットとしてできればなと思います。

（２）平成３１年度教育予算要望については、総務課長も聞いていたと思いますので、できるところは、お願いします。

他にございすか。

続いて（３）その他について何かございすか。

（なし）

それでは、議事がすべて終了しましたので、議長をおりさせていただきます。
ご協力ありがとうございました。

久我主幹 ありがとうございました。以上をもちまして平成３０年度第２回睦沢町総合教育会議を終了いたします。お疲れ様でした。

【 １４時３６分 閉会 】